

芙蓉館日記

文化五年

十七

服部文庫
17
2322
17



117
2322
17

撥

日記

文化五戊辰歲

養正堂

正月吉日
至八月

著

服部文庫
117
2722
18

年山物記

一 加茂、初冬より、あつ子二年、中野、野

一 中野、あつ子二年、中野、野

一 日、の、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百

一 福地、あつ子二年、中野、野

一 中野、あつ子二年、中野、野

一 推川、あつ子二年、中野、野

一 或、あつ子二年、中野、野

一 い、あつ子二年、中野、野

一 孝、あつ子二年、中野、野

一 田、あつ子二年、中野、野

あつ子二年、中野、野

あつ子二年、中野、野

2546
18

戌辰
元日

戌辰太歳

宿直



元日 戌辰太歳 宿直
 日し大人餘ありまらふ三節御祭の之に三節三節之節
 少節ゆり 初め節御祭ありまらふ山何多きる三節 之に三節
 今年之節御祭ありまらふ 今年之節御祭ありまらふ 今年之節御祭ありまらふ
 初木あり

二日 己亥 五節御祭 外生り 縁夫三節之節

三日 庚子 五節御祭 五節御祭ありまらふ

三節御祭ありまらふ 三節御祭ありまらふ 三節御祭ありまらふ

石段御祭ありまらふ 石段御祭ありまらふ 石段御祭ありまらふ

おこなうまらふおこなうまらふおこなうまらふ

元之切也者 今夕も之切也

四日 辛丑 ちよめり多りの月時 早夕た

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

未夕中を年物にんせき 之切也者 之切也者

五日 壬寅 ちよめり多りの月時 早夕た

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

六日 癸卯 ちよめり多りの月時 早夕た

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

七日 甲辰 ちよめり多りの月時 早夕た

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

大人介ら快 元之切也者 之切也者 之切也者

カニツク代々々明物成方々おはしりて流石に八つちあまそ
書物にはあまそりお流石に英和辞書自末迄に終り書物
古解お清かえおしりて雨代を承知するに流石に流石に
ちりけりてまゝの流石に流石に流石に流石に流石に流石に
お流石に流石に流石に流石に流石に流石に流石に流石に
お流石に流石に流石に流石に流石に流石に流石に流石に

十日 丁未

大いにお流石に流石に流石に流石に流石に流石に流石に流石に

十一日 丁未

大いにお流石に流石に流石に流石に流石に流石に流石に流石に

十二日 丁未

大いにお流石に流石に流石に流石に流石に流石に流石に流石に

十三日 丁未

大いにお流石に流石に流石に流石に流石に流石に流石に流石に

十四日 丁未

大いにお流石に流石に流石に流石に流石に流石に流石に流石に

十五日 丁未

大いにお流石に流石に流石に流石に流石に流石に流石に流石に

十六日 丁未

十七日 丁未

十八日 丁未

十九日 丁未

二十日 丁未

二十一日 丁未

二十二日 丁未

二十三日 丁未

二十四日 丁未

二十五日 丁未

二十六日 丁未

二十七日 丁未

二十八日 丁未

二十九日 丁未

三十日 丁未

十七日 甲寅 山崎より向ふに雪止るに
夫人の病 元之助多し時方陰山文照より訪ふに
向ふ天氣口付れぬむらあ喫茶飲酒に医者志有る
多身重なる病にたすむる向ふ陰山文照より向申す
向ふ病に中絶一事も
初め多し時方
向ふ病に中絶一事も
向ふ病に中絶一事も
向ふ病に中絶一事も

十八日 乙卯 初め山崎より向ふに雪止るに
夫人の病 元之助多し時方陰山文照より訪ふに
向ふ天氣口付れぬむらあ喫茶飲酒に医者志有る
多身重なる病にたすむる向ふ陰山文照より向申す
向ふ病に中絶一事も
初め多し時方
向ふ病に中絶一事も
向ふ病に中絶一事も

十九日 丙辰 五子後山崎より向ふに雪止るに
夫人の病 元之助多し時方陰山文照より訪ふに
向ふ天氣口付れぬむらあ喫茶飲酒に医者志有る
多身重なる病にたすむる向ふ陰山文照より向申す
向ふ病に中絶一事も
初め多し時方
向ふ病に中絶一事も
向ふ病に中絶一事も

古のP+也の...
二十万 戊午

西南の... 時... 僅...

大八... 首... 古... 故...

物... 引... 牛... 見...

丹... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟...

高松藩の加方守美、山崎宗茂、今秋多喜三、
水谷宗元、佐々木元、新志、三蔵、水谷宗元、今秋多喜三、
吉原、上野、三蔵、水谷宗元、今秋多喜三、
水谷宗元、今秋多喜三、水谷宗元、今秋多喜三、
水谷宗元、今秋多喜三、水谷宗元、今秋多喜三、

水谷宗元、今秋多喜三、水谷宗元、今秋多喜三、
水谷宗元、今秋多喜三、水谷宗元、今秋多喜三、
水谷宗元、今秋多喜三、水谷宗元、今秋多喜三、
水谷宗元、今秋多喜三、水谷宗元、今秋多喜三、
水谷宗元、今秋多喜三、水谷宗元、今秋多喜三、

山崎宗茂、水谷宗元、今秋多喜三、水谷宗元、
水谷宗元、今秋多喜三、水谷宗元、今秋多喜三、
水谷宗元、今秋多喜三、水谷宗元、今秋多喜三、
水谷宗元、今秋多喜三、水谷宗元、今秋多喜三、
水谷宗元、今秋多喜三、水谷宗元、今秋多喜三、

水谷宗元、今秋多喜三、水谷宗元、今秋多喜三、
水谷宗元、今秋多喜三、水谷宗元、今秋多喜三、
水谷宗元、今秋多喜三、水谷宗元、今秋多喜三、
水谷宗元、今秋多喜三、水谷宗元、今秋多喜三、
水谷宗元、今秋多喜三、水谷宗元、今秋多喜三、

有物記すは... 御座りし... 御座りし... 御座りし...
 御座りし... 御座りし... 御座りし... 御座りし...
 御座りし... 御座りし... 御座りし... 御座りし...

二日 戊辰

陰陰不定又甚... 御座りし... 御座りし... 御座りし...
 御座りし... 御座りし... 御座りし... 御座りし...
 御座りし... 御座りし... 御座りし... 御座りし...

三日 己巳

陰晴不定... 御座りし... 御座りし... 御座りし...
 御座りし... 御座りし... 御座りし... 御座りし...
 御座りし... 御座りし... 御座りし... 御座りし...

四日 庚午... 御座りし... 御座りし... 御座りし...
 御座りし... 御座りし... 御座りし... 御座りし...
 御座りし... 御座りし... 御座りし... 御座りし...

日宗の今平ゆゑに十三戸を乞ふ事なるは保料兼て定る事抄に有

此抄に有る所定之代付出而世に事しゆ事此抄 尚是

古事古方為人の心は好むと一といひ二番自願二河事 中物一其

分る事也 かの付方多ゆゑに好むるに如く是れ中物一其

中物一其也 凡し此に就ては佛物と云ふは其の心は此の中物一其

二和の心は此に就ては佛物と云ふは其の心は此の中物一其

佛物と云ふは此に就ては佛物と云ふは其の心は此の中物一其

彩在何處之を不取する所は此に就ては佛物と云ふは其の心は

此に就ては佛物と云ふは其の心は此の中物一其

力也 乙亥 大徳寺其意は佛物と云ふは其の心は此の中物一其

夫人は其の心は此に就ては佛物と云ふは其の心は此の中物一其

氣入心は此に就ては佛物と云ふは其の心は此の中物一其

口は此に就ては佛物と云ふは其の心は此の中物一其

十日 丙子

大人は此に就ては佛物と云ふは其の心は此の中物一其

此に就ては佛物と云ふは其の心は此の中物一其

中物一其也 凡し此に就ては佛物と云ふは其の心は此の中物一其

佛物と云ふは此に就ては佛物と云ふは其の心は此の中物一其

彩在何處之を不取する所は此に就ては佛物と云ふは其の心は

此に就ては佛物と云ふは其の心は此の中物一其

力也 乙亥 大徳寺其意は佛物と云ふは其の心は此の中物一其

夫人は其の心は此に就ては佛物と云ふは其の心は此の中物一其

氣入心は此に就ては佛物と云ふは其の心は此の中物一其

口は此に就ては佛物と云ふは其の心は此の中物一其

日宗の今平ゆゑに十三戸を乞ふ事なるは保料兼て定る事抄に有

此抄に有る所定之代付出而世に事しゆ事此抄 尚是

功分の書と云ふ事は、
竹ノ外をある程に、
概し本枝ありし由に、
此の書は、
此の書は、
此の書は、

十二下 成宮 壬子西十月朔

夫人の書と云ふ事、
此の書は、
此の書は、
此の書は、

十三の 巳卯 壬子西十月朔

夫人の書と云ふ事、
此の書は、
此の書は、
此の書は、

庚辰 峻

夫人の書と云ふ事、
此の書は、
此の書は、
此の書は、

本はたし来たるをいふはたしなむてし中々切梅し入ればたし
の味もたしなむてし入ればたしなむてし又も快かたし
中々切梅し入ればたしなむてし又も快かたし
本はたし来たるをいふはたしなむてし中々切梅し入ればたし
の味もたしなむてし入ればたしなむてし又も快かたし
中々切梅し入ればたしなむてし又も快かたし

辛巳 守屋のいふ
大人が言ふ 之の守屋のいふ 初めは守屋のいふ
守屋のいふ 守屋のいふ 守屋のいふ 守屋のいふ
守屋のいふ 守屋のいふ 守屋のいふ 守屋のいふ

八はたし来たるをいふはたしなむてし中々切梅し入ればたし
の味もたしなむてし入ればたしなむてし又も快かたし
中々切梅し入ればたしなむてし又も快かたし

十六日

壬午 守屋のいふ

大人が言ふ 之の守屋のいふ 初めは守屋のいふ
守屋のいふ 守屋のいふ 守屋のいふ 守屋のいふ
守屋のいふ 守屋のいふ 守屋のいふ 守屋のいふ

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、

十七日 全末

八、
九、
十、

十一、
十二、
十三、

十四、
十五、
十六、

十七、
十八、
十九、

二十、
二十一、
二十二、

二十三、
二十四、
二十五、

二十六、
二十七、
二十八、

二十九、
三十、
三十一、

三十二、
三十三、
三十四、

三十五、
三十六、
三十七、

三十八、
三十九、
四十、

四十一、
四十二、
四十三、

四十四、
四十五、
四十六、

四十七、
四十八、
四十九、

五十、
五十一、
五十二、

五十三、
五十四、
五十五、

五十六、
五十七、
五十八、

五十九、
六十、
六十一、

六十二、
六十三、
六十四、

六十五、
六十六、
六十七、

...
乙酉 八月
...
...

...
乙酉 八月
...
...

此中わつたる金夜具ゆりていんこ

廿四日 辛卯

大人田口

ことまふしけりし也
えしゆきふ
ちかたのあそび人なり
かたむき入るる事
かたむき入るる事
かたむき入るる事
かたむき入るる事

廿五日 壬辰

大人田口

元しゆきふ
上りてゆく
おやおい
かたむき入るる事
かたむき入るる事
かたむき入るる事
かたむき入るる事

廿七日 癸巳

大人田口

元しゆきふ
かたむき入るる事
かたむき入るる事
かたむき入るる事
かたむき入るる事
かたむき入るる事
かたむき入るる事
かたむき入るる事

廿八日 甲午

大人田口

元しゆきふ
かたむき入るる事
かたむき入るる事
かたむき入るる事
かたむき入るる事
かたむき入るる事
かたむき入るる事
かたむき入るる事

廿九日 乙未

三時

本會員之會 之く如所部上物之重なるは此の中也 油印
山ありて在りし其の付美天の法を以て中少の事由を以て
之を以て其の事由を以て其の事由を以て其の事由を以て
之く如所部上物之重なるは此の中也 油印
おろし入るるまじきものも ちよるは其の事由を以て其の事由を以て
子入人今又中物

卯

丙申

三時

七人會員之會 之く如所部上物之重なるは此の中也 油印
之く如所部上物之重なるは此の中也 油印
之く如所部上物之重なるは此の中也 油印
之く如所部上物之重なるは此の中也 油印

三月 卯の 丁酉

三月

卯の

丁酉

三時

六人會員之會 之く如所部上物之重なるは此の中也 油印
之く如所部上物之重なるは此の中也 油印
之く如所部上物之重なるは此の中也 油印
之く如所部上物之重なるは此の中也 油印

二日 戌戌

戌戌

三時

大人會員之會 之く如所部上物之重なるは此の中也 油印
之く如所部上物之重なるは此の中也 油印
之く如所部上物之重なるは此の中也 油印
之く如所部上物之重なるは此の中也 油印

おのれおのれ... (Right page text, starting with 'おのれおのれ')

おのれおのれ... (Right page text, continuing the previous page's text)

おのれおのれ... (Left page text, starting with 'おのれおのれ')

けり方の... 大工... 保科... 上... 中... 下...

九日 乙巳 早... 入... 元... 約... 甲... 力... 屯... 中...

十日 丙午 早... 入... 元...

十一日 丁未 早... 入... 元... 海... 早... 山... 山...

右の事... 左の事... 右の事... 左の事...
庚戌 時
辛未 一

右の事... 左の事... 右の事... 左の事...
庚戌 時
辛未 一

夫人甲子年 乙卯 乙卯 乙卯
其物何事乎人 乙卯 乙卯 乙卯
乙卯 乙卯 乙卯 乙卯 乙卯
乙卯 乙卯 乙卯 乙卯 乙卯

十廿 壬子 叶
夫人甲子年 乙卯 乙卯 乙卯
其物何事乎人 乙卯 乙卯 乙卯
乙卯 乙卯 乙卯 乙卯 乙卯
乙卯 乙卯 乙卯 乙卯 乙卯

十廿 壬子 叶
夫人甲子年 乙卯 乙卯 乙卯
其物何事乎人 乙卯 乙卯 乙卯
乙卯 乙卯 乙卯 乙卯 乙卯
乙卯 乙卯 乙卯 乙卯 乙卯

十廿 壬子 叶
夫人甲子年 乙卯 乙卯 乙卯
其物何事乎人 乙卯 乙卯 乙卯
乙卯 乙卯 乙卯 乙卯 乙卯
乙卯 乙卯 乙卯 乙卯 乙卯

十廿 壬子 叶
夫人甲子年 乙卯 乙卯 乙卯
其物何事乎人 乙卯 乙卯 乙卯
乙卯 乙卯 乙卯 乙卯 乙卯
乙卯 乙卯 乙卯 乙卯 乙卯

十廿 壬子 叶
夫人甲子年 乙卯 乙卯 乙卯
其物何事乎人 乙卯 乙卯 乙卯
乙卯 乙卯 乙卯 乙卯 乙卯
乙卯 乙卯 乙卯 乙卯 乙卯

十廿 壬子 叶
夫人甲子年 乙卯 乙卯 乙卯
其物何事乎人 乙卯 乙卯 乙卯
乙卯 乙卯 乙卯 乙卯 乙卯
乙卯 乙卯 乙卯 乙卯 乙卯

陽の日は此の如く... 暁の如く... 陽の日は此の如く... 暁の如く... 陽の日は此の如く... 暁の如く... 陽の日は此の如く... 暁の如く...

廿二日 庚申 雨

廿一日 己未 大風雨

廿日 丁巳 晴

廿九日 丙寅 晴

雨の多き... 雨の多き... 雨の多き... 雨の多き... 雨の多き... 雨の多き... 雨の多き... 雨の多き...

四月

二日 戊辰

三日 己巳

五日 辛未

四日 庚午

六日 壬申

七日 癸酉

八日 甲子

九日 乙丑

十日 丙寅

此の如く... 此の如く... 此の如く... 此の如く... 此の如く... 此の如く... 此の如く... 此の如く...

八日 甲戌 午後雨より久し岐谷晴冷多し

朝より信州野越郡赤松町に不雨となり熱三度半になり
 防州山越郡赤松町に不雨となり熱三度半になり
 午後三時より赤松町に不雨となり熱三度半になり
 十日 十時より赤松町に不雨となり熱三度半になり

九日 乙亥 朝より赤松町に不雨となり熱三度半になり

之より赤松町に不雨となり熱三度半になり
 八日 丙子 朝より赤松町に不雨となり熱三度半になり
 今日赤松町に不雨となり熱三度半になり
 昨日赤松町に不雨となり熱三度半になり
 明日赤松町に不雨となり熱三度半になり
 赤松町に不雨となり熱三度半になり
 赤松町に不雨となり熱三度半になり
 赤松町に不雨となり熱三度半になり

十日 丙子 大雨一時雨有る

赤松町に不雨となり熱三度半になり
 赤松町に不雨となり熱三度半になり

十一日 丁丑 朝より赤松町に不雨となり熱三度半になり

赤松町に不雨となり熱三度半になり
 赤松町に不雨となり熱三度半になり
 赤松町に不雨となり熱三度半になり
 赤松町に不雨となり熱三度半になり

十二日 戊寅 雨

赤松町に不雨となり熱三度半になり
 赤松町に不雨となり熱三度半になり

十三日 己卯 雨甚

赤松町に不雨となり熱三度半になり
 赤松町に不雨となり熱三度半になり

十四日 庚辰 朝露大雨地水大漲一斗口事平時少雨無雨甚

今田所多水漲流内之役之種所事甚多之次第人下兼以之受
加多付之良森、き物れ之今夕即包也時早もは成るれ山山
山重し物外、出さる中、紅花染付又三五社、三九重者、
監者付二中、居りて之りや、之りや、之りや、之りや、
山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、

山重し物外、出さる中、紅花染付又三五社、三九重者、
監者付二中、居りて之りや、之りや、之りや、之りや、
山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、
山重し物外、出さる中、紅花染付又三五社、三九重者、
監者付二中、居りて之りや、之りや、之りや、之りや、
山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、

十五日 辛巳 朝露大雨屋敷の地表夫、山、山、山、
山重し物外、出さる中、紅花染付又三五社、三九重者、
監者付二中、居りて之りや、之りや、之りや、之りや、
山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、
山重し物外、出さる中、紅花染付又三五社、三九重者、
監者付二中、居りて之りや、之りや、之りや、之りや、
山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、

十六日 壬午 早朝雨、山、山、山、
山重し物外、出さる中、紅花染付又三五社、三九重者、
監者付二中、居りて之りや、之りや、之りや、之りや、
山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、
山重し物外、出さる中、紅花染付又三五社、三九重者、
監者付二中、居りて之りや、之りや、之りや、之りや、
山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、

十七日 癸未 朝露大雨山、山、山、
山重し物外、出さる中、紅花染付又三五社、三九重者、
監者付二中、居りて之りや、之りや、之りや、之りや、
山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、
山重し物外、出さる中、紅花染付又三五社、三九重者、
監者付二中、居りて之りや、之りや、之りや、之りや、
山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、

十八日 甲申 朝露大雨山、山、山、
山重し物外、出さる中、紅花染付又三五社、三九重者、
監者付二中、居りて之りや、之りや、之りや、之りや、
山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、
山重し物外、出さる中、紅花染付又三五社、三九重者、
監者付二中、居りて之りや、之りや、之りや、之りや、
山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、

十九日 乙酉 朝露大雨山、山、山、
山重し物外、出さる中、紅花染付又三五社、三九重者、
監者付二中、居りて之りや、之りや、之りや、之りや、
山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、
山重し物外、出さる中、紅花染付又三五社、三九重者、
監者付二中、居りて之りや、之りや、之りや、之りや、
山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、山七之及、中、

極付所... 人... 鳴... 雷鳴也

二十日 丙戌 或言... 雷余... 雷鳴... 雷鳴也

二十日 戊子 或言... 雷鳴... 雷鳴也

二十日 己丑... 雷鳴... 雷鳴也

二十日 庚寅... 雷鳴... 雷鳴也

二十日... 雷鳴... 雷鳴也

乙未 旱作雨振り早くと見ゆ力増成る
 今昔地も人存しは和物多振るは災と
 外しなる取城も是 是下なる地 多
 可る所は地を人為行を不さる 即成す
 徒物 何れも是所實なるを要す也
 自心し 懐中なるの外は此丸にさる
 外なる 今世は河村吉成がた人す
 りある事も心むるに風邪と云ふに
 熱するむ 此なる事さる 今世は
 二日あり 此の月なる事さる 今世は
 店もも多振る事さる 今世は

五月大

朔 丙申 壬子

此の月なる事さる 今世は
 是了として仕るは仕事初さる向平
 活合のりさる 今世は
 外なる 今世は
 二日 丙戌 丁酉
 今世は

二日 丁酉 壬子付後其申し 只今一
 之の助物也 此の月なる事さる 今世は
 外なる 今世は
 二日 丙戌 丁酉

之の助物也 此の月なる事さる 今世は
 外なる 今世は
 二日 丙戌 丁酉
 今世は

書三紀中

昔 庚子 天子寔其八 曰書鳥平也七也而按休也
今日... 功... 事... 國... 皇... 皇... 皇... 皇...
二月... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇...
六月... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇...
八月... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇... 皇...

六日 辛丑 壬子... 壬子... 壬子... 壬子... 壬子... 壬子... 壬子...

七日 壬寅 壬子... 壬子... 壬子... 壬子... 壬子... 壬子... 壬子...
八月 癸卯 壬子... 壬子... 壬子... 壬子... 壬子... 壬子... 壬子...

之... 丙... 癸... 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...
丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸... 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...
甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸... 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...
乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸... 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...
丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸... 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...
丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸... 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...
戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸... 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...
己... 庚... 辛... 壬... 癸... 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...
庚... 辛... 壬... 癸... 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...
辛... 壬... 癸... 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...
壬... 癸... 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...
癸... 甲... 乙... 丙... 丁... 戊... 己... 庚... 辛... 壬... 癸...

又右納言 切女侍等事 大工等人の出入り名帳

九日 甲辰 船風雨吹降 壬午所成 壬午果等

今事の内 船一箇 うちら 少少 役等 治之 中平 定之 中平 之 系

省 洋 中 ち 山 中 疾 之 勢 之 全 剛 仕 通 之 仕 役 候 儀 事 多 事 中 為

代 多 勤 勞 候 儀 事 中 治 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

之 物 四 物 取 之 中 四 物 取 之 中 四 物 取 之 中 四 物 取 之 中 四 物 取 之

蓮 根 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

考 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

系 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

十日 乙巳 大工等名帳

今日 世 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

十一日 丙午 船 雨 今 日 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

今日 之 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

甲 申 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

十二日 丁未 船 雨 今 日 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

今日 之 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

十三日

十四日 戊申 早

之 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事 中 平 候 儀 事

平公柳屋の主人西平平ののち初ハ七つを来振以て後、一之昔は
印弁部の中にも其の古蹟あり 秋の多き今より立河控の古蹟あり
湯屋の跡ありはもとの跡を今もたつてあり雨も多し昔は柳屋の跡あり
昔も今もこの跡は跡の中を治すも雨も多し昔は一之昔は古蹟あり

十九日 甲寅 雨 雨宿屋不定云々 雨宿屋 或は雨宿屋

之の如く今日も雨宿屋不定云々 雨宿屋 或は雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋
古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋

日美は雨宿屋不定云々 雨宿屋 或は雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋

二十日 乙卯 雨 雨宿屋不定云々 雨宿屋 或は雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋

解股信原は五丁目長古雨宿屋 雨宿屋 或は雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋

山雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋

山宿屋 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋
才也 古蹟 雨宿屋 雨宿屋 雨宿屋

久吉成ちし所... 終由物終の事... 出ばあふまこと...
るれぬと大之入井... 出た天彩す... 終末也... ちとあふ今中切也

日号 丁巳 壬子名号
予皇名 切舟山多比お扱ハの時
之方 板屋根不入中治及... 壬子... 板屋根...
把也... ちとあふ今中切也... 此... 壬子...

廿三 戊午 十日... 今... 保料... 壬子... 保料... 壬子...
今... 保料... 壬子... 保料... 壬子... 保料... 壬子...
保料... 壬子... 保料... 壬子... 保料... 壬子... 保料... 壬子...

月... 廿三... 保料... 壬子... 保料... 壬子... 保料... 壬子...
月... 廿三... 保料... 壬子... 保料... 壬子... 保料... 壬子...
保料... 壬子... 保料... 壬子... 保料... 壬子... 保料... 壬子...
保料... 壬子... 保料... 壬子... 保料... 壬子... 保料... 壬子...

日号 己未 大早... 保料... 壬子... 保料... 壬子... 保料... 壬子...
日号 己未 大早... 保料... 壬子... 保料... 壬子... 保料... 壬子...
保料... 壬子... 保料... 壬子... 保料... 壬子... 保料... 壬子...
保料... 壬子... 保料... 壬子... 保料... 壬子... 保料... 壬子...

おぼやかしき高村の秋をうらむるに
多岐の秋は心細くもなほ
おぼやかしき高村の秋をうらむるに
多岐の秋は心細くもなほ
おぼやかしき高村の秋をうらむるに
多岐の秋は心細くもなほ

廿四日 庚申 早大恙

今も秋の初めをうらむるに
多岐の秋は心細くもなほ
おぼやかしき高村の秋をうらむるに
多岐の秋は心細くもなほ

廿五日 辛酉 早所 時入夜血筋の早

今も秋の初めをうらむるに
多岐の秋は心細くもなほ
おぼやかしき高村の秋をうらむるに
多岐の秋は心細くもなほ

おぼやかしき高村の秋をうらむるに
多岐の秋は心細くもなほ
おぼやかしき高村の秋をうらむるに
多岐の秋は心細くもなほ

廿七日 壬戌 早所 雨

おぼやかしき高村の秋をうらむるに
多岐の秋は心細くもなほ
おぼやかしき高村の秋をうらむるに
多岐の秋は心細くもなほ

廿八日 癸亥

おぼやかしき高村の秋をうらむるに
多岐の秋は心細くもなほ
おぼやかしき高村の秋をうらむるに
多岐の秋は心細くもなほ

おぼやかしき高村の秋をうらむるに
多岐の秋は心細くもなほ
おぼやかしき高村の秋をうらむるに
多岐の秋は心細くもなほ

子二重お給
由三伊豆

マキマキ
敷板五百

と後田下か及之母氏
とら美子お給

十八日 癸未

雨方風はつる方
出立候事

今日往之備在候了
宇和島候世子四
中候候事
由三伊豆
何中比美子
美子お給
打中
未修
在候
と相候

十九日 甲申 雨

雨方風はつる方
出立候事

日之雨天泥塗
美子お給
古来
何中
と相候

廿日 乙酉 早夕各雨

予印
一持
付
何中
解

今日... 志... 福... 知...
... 志... 福... 知...
... 志... 福... 知...

其

丙戌

五月... 丙戌...

解... 全... 丙戌... 五月... 丙戌...
... 解... 全... 丙戌... 五月... 丙戌...
... 解... 全... 丙戌... 五月... 丙戌...

閏月

本月初四日...

一朔多十二日... 初五日...

十日... 申早...

十一日... 申早...

十二日... 酉...

十三日... 酉...

十四日... 戌...

十五日... 戌...

十六日... 戌...

十七日... 亥...

十八日... 子...

十九日... 丑...

二十日... 寅...

二十一日... 卯...

二十二日... 辰...

二十三日... 巳...

二十四日... 午...

二十五日... 未...

二十六日... 申...

二十七日... 酉...

二十八日... 戌...

海潮の何れも... 江雨涼甚... 主未卜... 伯美方... 親之... 下七... 日... 初十日... 初十日...

廿二日 丙辰 微雨或降或休... 柳生... 廿二日...

廿三日 和州... 廿三日... 廿三日... 廿三日...

廿四日 丁巳 或雨或歇... 廿四日... 廿四日... 廿四日...

廿五日 戊午 或雨或歇... 廿五日... 廿五日... 廿五日...

廿六日 己未 或雨或歇... 廿六日... 廿六日... 廿六日...

廿七日 庚申 或雨或歇... 廿七日... 廿七日... 廿七日...

廿八日 或雨或歇... 廿八日... 廿八日... 廿八日...

廿九日 或雨或歇... 廿九日... 廿九日... 廿九日...

三十日 或雨或歇... 三十日... 三十日... 三十日...

今日申すに祝文所為るる高き為之致す事也
夫川原に於ては其先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者

八日

一日の西高き事なるはかたは縁なき熱難地
少留極高き事 即日高路高路集相在り候

廿二日 辛酉 朝の嵐に候時 市見高雨降り
左意切申すに右の井分切申すに右の井分切申す

先着者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者

今日申すに祝文所為るる高き為之致す事也
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者

今日申すに祝文所為るる高き為之致す事也
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者

廿九日 癸亥 世大内雨用戸而防
大内雨用戸而防 下谷高き事なるは縁なき熱難地

甲子 南風烈激揚砂を雨又快候
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者
先著者先著者先著者先著者先著者先著者先著者

七月
朔日 乙丑 快晴天定火暑甚
左方 切舟山 万保城始候出言比御 亦いさ知知女所 外

二日 丙寅 快晴天定火暑甚

三日 丁卯 快晴天定火暑甚

初七日 壬午 快晴天定火暑甚

十五日 庚子 快晴天定火暑甚

十五日 戊辰 快晴天定火暑甚
初十日 丁卯 快晴天定火暑甚
十一日 戊辰 快晴天定火暑甚

此の如く... 幸山... 此の如く... 幸山... 此の如く... 幸山...

五日 己巳 此の如く... 幸山...

今日... 此の如く... 幸山...

此の如く... 幸山... 此の如く... 幸山...

六日 庚午 此の如く... 幸山...

此の如く... 幸山... 此の如く... 幸山...

七日 辛未

此の如く... 幸山... 此の如く... 幸山...

八日 壬申

此の如く... 幸山... 此の如く... 幸山...

おれが法に裁きを依るべし
若し其の事未だ未だ
聞かざる事し
下谷に於て
下谷に於て
下谷に於て
下谷に於て

下谷に於て
下谷に於て
下谷に於て
下谷に於て

下谷に於て
下谷に於て
下谷に於て
下谷に於て

下谷に於て
下谷に於て
下谷に於て
下谷に於て

下谷に於て
下谷に於て
下谷に於て
下谷に於て

下谷に於て
下谷に於て
下谷に於て
下谷に於て

下谷に於て
下谷に於て
下谷に於て
下谷に於て

下谷に於て
下谷に於て
下谷に於て
下谷に於て

下谷に於て
下谷に於て

下谷に於て
下谷に於て

下谷に於て
下谷に於て

下谷に於て
下谷に於て

下谷に於て
下谷に於て

下谷に於て
下谷に於て

下谷に於て
下谷に於て

下谷に於て
下谷に於て

下谷に於て
下谷に於て

十七日 辛巳 暑く多かりし雨

予また山中中元と祝ひて尚事より一時中休むと指す由今も是
斗にやまを多しとて二百五十とていふ人けし人なる事此道
人形に九十四とていふの事也(此中)にありて少くは
余が所也(此中)にありて少くは(此中)にありて少くは(此中)
にありて少くは(此中)にありて少くは(此中)にありて少くは(此中)

十八日 壬午 早

予また山中中元と祝ひて尚事より一時中休むと指す由今も是
斗にやまを多しとて二百五十とていふ人けし人なる事此道
人形に九十四とていふの事也(此中)にありて少くは
余が所也(此中)にありて少くは(此中)にありて少くは(此中)
にありて少くは(此中)にありて少くは(此中)にありて少くは(此中)

十九日 癸未 早
予また山中中元と祝ひて尚事より一時中休むと指す由今も是
斗にやまを多しとて二百五十とていふ人けし人なる事此道
人形に九十四とていふの事也(此中)にありて少くは
余が所也(此中)にありて少くは(此中)にありて少くは(此中)
にありて少くは(此中)にありて少くは(此中)にありて少くは(此中)

廿日 甲申 早
予また山中中元と祝ひて尚事より一時中休むと指す由今も是
斗にやまを多しとて二百五十とていふ人けし人なる事此道
人形に九十四とていふの事也(此中)にありて少くは
余が所也(此中)にありて少くは(此中)にありて少くは(此中)
にありて少くは(此中)にありて少くは(此中)にありて少くは(此中)

廿一日 乙酉 早

予また山中中元と祝ひて尚事より一時中休むと指す由今も是
斗にやまを多しとて二百五十とていふ人けし人なる事此道
人形に九十四とていふの事也(此中)にありて少くは
余が所也(此中)にありて少くは(此中)にありて少くは(此中)
にありて少くは(此中)にありて少くは(此中)にありて少くは(此中)

廿六 丙戌 夜多雨

天多雨... 各... 掃... 切...

廿七日 丁亥 夜多雨...

廿八日 戊子 天多雨...

廿九日 己丑 天多雨...

三十日 庚寅 天多雨...

三十一日 辛卯 天多雨...

初一日 壬辰 天多雨...

六日 己亥 朝雨時々大雨如激江河

暮山未定日次在方(一切山未定之河 外生)

七日 庚子 五更山雨時時大雨如激

旧将定日次河長(一切山未定之河 外生)

第八日 辛丑 大雨信風吹雨如激江河

形在(一切山未定之河 外生)

第九日 壬寅 朝雨時々大雨如激江河

暮山未定日次在方(一切山未定之河 外生)

第十日 癸卯 朝雨時々大雨如激江河

暮山未定日次在方(一切山未定之河 外生)

十一日 甲辰 朝雨時々大雨如激江河

暮山未定日次在方(一切山未定之河 外生)

十二日 乙巳 朝雨時々大雨如激江河

暮山未定日次在方(一切山未定之河 外生)

十三日 丙午 朝雨時々大雨如激江河

暮山未定日次在方(一切山未定之河 外生)

十四日 丁未 朝雨時々大雨如激江河

暮山未定日次在方(一切山未定之河 外生)

十五日 戊申 朝雨時々大雨如激江河

暮山未定日次在方(一切山未定之河 外生)

十六日 己酉 朝雨時々大雨如激江河

暮山未定日次在方(一切山未定之河 外生)

十七日 庚戌 朝雨時々大雨如激江河

暮山未定日次在方(一切山未定之河 外生)

十八日 辛亥 朝雨時々大雨如激江河

暮山未定日次在方(一切山未定之河 外生)

十九日 壬戌 朝雨時々大雨如激江河

暮山未定日次在方(一切山未定之河 外生)

二十日 癸亥 朝雨時々大雨如激江河

暮山未定日次在方(一切山未定之河 外生)

二十一日 甲子 朝雨時々大雨如激江河

暮山未定日次在方(一切山未定之河 外生)

二十二日 乙丑 朝雨時々大雨如激江河

暮山未定日次在方(一切山未定之河 外生)

時帰 大寺の八つと云ふは是の如く是 切分と云ふは如何
状中修後 五巻の掃除すれども切分と云ふは如何
切分と云ふは

十三日 丙午 陰入敷陸師名をき

徳師の言ふ所の所存の如く是の如く是 切分と云ふは如何
切分と云ふは

切分と云ふは

切分と云ふは

切分と云ふは

切分と云ふは

十五日 戊申 大雨の如く是れ其の如く是

其の如く是れ其の如く是

其の如く是れ其の如く是

其の如く是れ其の如く是

其の如く是れ其の如く是

其の如く是れ其の如く是

其の如く是れ其の如く是

其の如く是れ其の如く是

其の如く是れ其の如く是

三月廿一日 水三斗を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事飯後
 二斗を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事飯後
 血を止むる事平治と云ふ事少腹を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事
 湯を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事飯後

十七日 庚戌 卯の時 宿務に於て 柳の葉を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事

十八日 辛亥 卯の時 宿務に於て 柳の葉を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事

十九日 壬子 卯の時 宿務に於て 柳の葉を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事

二十日 癸丑 卯の時 宿務に於て 柳の葉を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事

二十一日 甲寅 卯の時 宿務に於て 柳の葉を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事

酒を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事飯後
 湯を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事飯後
 湯を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事飯後
 湯を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事飯後

二十五日 壬子 卯の時 宿務に於て 柳の葉を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事

二十六日 癸丑 卯の時 宿務に於て 柳の葉を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事

二十七日 甲寅 卯の時 宿務に於て 柳の葉を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事

二十八日 乙卯 卯の時 宿務に於て 柳の葉を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事

二十九日 丙辰 卯の時 宿務に於て 柳の葉を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事

三十日 丁巳 卯の時 宿務に於て 柳の葉を煮て湯を濾して之を以て酒を煮る事

廿九 癸丑 早秋の雨... 秋意... 涼し... 雨... 雲...

字和島... 秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

廿九 癸丑 早秋の雨... 涼し... 雨... 雲...

徳川幕府の御用金に
御用金一領

御用金 庚申 長門雨物
御用金 庚申 長門雨物

御用金 庚申 長門雨物
御用金 庚申 長門雨物

御用金 庚申 長門雨物
御用金 庚申 長門雨物

御用金 庚申 長門雨物
御用金 庚申 長門雨物

御用金 庚申 長門雨物
御用金 庚申 長門雨物

御用金 庚申 長門雨物
御用金 庚申 長門雨物

御用金 庚申 長門雨物
御用金 庚申 長門雨物

文選

卷之三

一
如
當
之
多
歷
上
海
平
治
大
五
河
會
辰
正
月
廿
三
日

不



